

～コロナ禍を経て4年ぶりに復活しました!～  
 “夏季連続参拝(旧夏季早朝連続参拝)”



参拝3日目に記念写真撮影(5.8.3)



発行所  
 岡谷市郷田一丁目6番3号  
 TEL(0266)22-2524  
 金松山 敬念寺  
 発行  
 敬念寺門信徒会  
 編集  
 会報組織委員会  
 朝7時はみ仏さまや  
 彼(か)の人との  
 出会(であ)いの時間

前御住職 金松玄様  
 —往生の素懐を遂げられました—  
 (ご逝去のお知らせ)

敬念寺第三世前住職・金松玄様は、かねて病氣療養中のところ、令和五年十月十日八十二歳をもって往生の素懐を遂げられました。

なお、密葬は十月十六日、関係者によって執り行われましたのでお知らせいたします。

おつて本葬儀が執り行われますが、日程等については、後日改めて門信徒の皆様にお知らせいたします。

令和五年十月三十一日

敬念寺門信徒会長 千原 博幸

本年の報恩講法要について

慈光のもと、門信徒の皆様にはご健勝にてお過ごしのことと思います。

今年も、宗祖親鸞聖人の御命日をご縁とする報恩講法要の時期が近づいてまいりました。

新型コロナウイルス感染の状況は落ち着いてきておりますが、本年の報恩講法要も予防対策に万全を期すべく、法要後の「お斎」は行わないこととして開催することとなりました。本年最後の、また、浄土真宗にとって大事な法要であります。

皆様お誘い合わせてご参拝下さるようお願いいたします。【二頁のご案内記事掲載しております。】

敬念寺住職 釋 宏真  
 敬念寺門信徒会長 千原 博幸

寺院行事

- 11月12日(日) 報恩講法要 前10:00
- 1月 1日(月) 元旦会(法要) 前 7:00
- 1月16日(火) ご正當法要(新年初まり) 前10:00
- 3月20日(水) 春の彼岸法要 前10:00

定例法話会

- 11月20日(月) 講師 本間盛広さん(長野県)
- 12月20日(水) 講師 増田廣樹さん(茨城県)
- 1月20日(土) 講師 雲林重生さん(新潟県)
- 2月20日(火) 講師 丸山文雄さん(新潟県)

いずれも毎月20日 夜7:00からです。

「夏季連続参拝行われる」

コロナ禍で休止していた「夏季連続参拝」が、令和元年以来四年ぶりに開催されました。第四十一回目となる今回は、開始時間を朝七時、期間を五日間とし参加しやすい企画とされました。異常気象と言われた猛暑続きの中でしたが、二十五名の皆様が熱心に参拝されました。(皆勤は十八名)



お勤めのようす。今年も薫草が届きました。(5.8.1)

「本山へ今年も絹糸献納」

本山への絹糸献納は、敬念寺がご下命をうけ平成元年から続いておりますが、今年も十月六日に行われました。この絹糸は、本山の親鸞聖人御真影の念珠房として毎年使われるもので、門徒総代であった故山下幸治様が三十二年間携わってこられました。令和二年からは千原博幸さん(門信徒会長)が担当者となり、毎年本山に赴き献納しております。(百三十一号一頁他に関連記事)



本山に献納する千原さん(5.10.6)



令和五年度

報恩講法要のご案内

「今年最後の法要です。おさそい合わせてお参り下さい」

日時 令和五年十一月十二日(日) 午前十時から  
日程 (開始十分前には入堂御着席ください。)

受付 九時三十分～九時五十分

会場 本堂

報恩講法要(正信念仏偈・和讃) 十時～十時五十分

コールガンダー「仏教讃歌」披露

法話 十一時～十二時

講師 木賣慈教さん(本願寺派布教使 長野市西敬寺住職)

講題 「心を弘誓の仏地に樹て、念を難思の法海に流す。」

お齋(お食事) 本年も提供無しとします。

報恩講協賛 \*お引き物をお渡しいたします。

門信徒作品展(絵画、写真、彫刻、手芸、書道等)

菊花、山野草展示

●マスク着用等感染防止に努めましょう。

門信徒会費・護寺協力金納入の御礼

今年度の門信徒会費につきまして、皆様それぞれご配慮いただきありがとうございます。また、財務基盤強化のため平成二十八年度に新設され、八年目となった「護寺協力金」については、担当のお世話人様には毎年の説明とお願いに大変なご苦労をおかけいたしました。

今年度もお陰様で、大変多くの皆様方のご理解をいただき、七十一万円余(十月十日現在)の尊いお心を賜りました。

ご協力下さった門信徒の皆様並びにお力添えいただきましたお世話人様に厚く御礼申し上げます。

この浄財は引き続き、「護寺基本金」に積み立てて今後の大規模営繕・大型法要費用等に備えてまいります。

ありがとうございます。

門信徒会会長 千原 博幸  
財務委員長 西山 周治